

# 新社長



多彩な品揃えで「ワンストップショップ」自負

番号などを記割。国内のほぼ全てのに東証2部への上場をすため、文字製鐵所で同社製品が品質保証に活躍する。関の形をくり抜いた型の上から塗料を吹き付けていた。この作業を自動化する装置を世界で初めて開発、製鐵所では作業効率が飛躍的に高まっています。

海外向けでは、自負する幅広い対応力が大きな強みだ。

X線検査装置で世

界最大手の独エクスロードと20年にわたる取組も築いた。鉄鋼や自動車など既存領域に

提携し、強みを補完し合

う「世界最強タッグ」

立。X線検査装置で世

界最大手の独エクスロードセ

リングで、インカレ優勝

が持ち味。忍耐力が勝

敗を分けるボードセ

リックで、インカレ優勝

の経験も。東京・鎌谷

の出身で幼少の頃から

三社祭で神輿を担ぐ祭

好きでもある。

(石川 勇吉)

## 鉄鋼向け 検査装置など 世界トップを目指す

車など既存領域に

加え成長

分野の航

### 略歴

(くりはら・かずひら)

90年(平2)慶

大法卒、住友商事

入社。投資会社キヤ

ス・キャピタルなど

を経て10年7月マ

ークテック入社、取締

役就任、14年3月か

ら現職。67年(昭42)

9月2日生まれ、46

## マークテック栗原一博氏

空機も視野に入る。  
「シェアが上がるほど

社会に対する責任も増

す。マーケットリーダ

ーとして環境変化に対

応し、顧客の品質保証

の一翼を担う会社であ

り続けなければ」と気

を引き締める。

栗原社長は元商社マ

ン。住友商事に入社し

た。元商社マ

ン。住友商事に入社し

た。元商社マ

エアツップを誇る  
マークテックの社長に  
就任した。「国内の優  
位に甘んじず、世界シ  
エアツップを目指す」  
と抱負を語る。

創業は1955年。東京都大田区に本社  
を構える年商53億円の連結収益目標は売上  
(13年12月期)の中でも「20%以上へ」。同年  
創業当時、国内の製鉄は印字事業で約6割、  
所では鋼材表面に識別非破壊検査事業で約4  
億円、営業利益で4倍の18億円。来年末までに  
携わった経験が原点

鋼材用特殊ペイントの  
製造・販売が始まりだ。  
創業当時、国内の製鉄  
は印字事業で約6割、  
所では鋼材表面に識別

非破壊検査事業で約4  
億円、営業利益で4倍の18億円。来年末までに  
携わった経験が原点